

ガンジスに還る

H O T E L S A L V A T I O N



© Red Carpet Moving Pictures

2023年 **11**月**3**日(金・祝) 13:30~16:00(開場13:00)

会場 国立民族学博物館 みんぱくインテリジェントホール(講堂)

定員 350名 ※オンライン(ライブ配信)はありません。

参加費 要展示観覧券(イベント参加費は不要)

申込 事前申込制(先着順) 詳細は裏面とホームページをご覧ください。

主催 国立民族学博物館

後援 在大阪・神戸インド総領事館

Mukti Bhawan / Hotel Salvation

2016年 / インド / ヒンディー語 / 99分 / 日本語字幕付き

監督 シュバシシュ・ブティアニ

出演 アディル・フセイン ラリット・ベヘル

司会・解説 三尾 稔(国立民族学博物館 教授)

関西から

文化力
POWER OF
CULTURE



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

みんなく映画会

特別展 「交感する神と人—ヒンドゥー神像の世界」 関連イベント

ガンジスに還る

Mukti Bhawan / Hotel Salvation

2016年 / インド / ヒンディー語 / 99分 / 日本語字幕付き

監督 シュバシシュ・ブティアニ

出演 アディル・フセイン ラリット・ベヘル

秋の特別展『交感する神と人—ヒンドゥー神像の世界』の関連企画として、みんなく映画会「ガンジスに還る」を開催します。聖地ワラーナシー（ベナレス）で理想の「死」を待つ男性とその家族が織りなす人間ドラマを通じて、現代インドの人びとの死生観に迫ります。

映画解説

北インドの地方都市の中流家庭の老年男性ダヤはある日突然死期を悟る。彼は死後の解脱（因果応報を繰り返す輪廻から解放され、永遠の存在と合一すること）が得られるとされる聖地ワラーナシー（ベナレス）での安らかな死を願い、同じ願いをもつ人びとが死を待つ宿泊施設で最後の日々を送ることを決心する。ダヤの家族はこの決意に翻弄され、それぞれの立場で俗世のしがらみと折り合いをつけながら、何とかこの願いをかなえようとする。映画はダヤ、その息子ラジーヴと妻子、宿泊施設の人びとの織りなす人間模様を丁寧に追い、現代インドのヒンドゥー教徒の死生観や家族の葛藤をリアリティをもって描き出す。本作品はインド内外で高い評価を得ており、2016年ヴェネチア国際映画祭をはじめ数多くの国際映画祭で上映され、日本では2018年、岩波ホールやテアトル梅田など日本各地で劇場公開された。（三尾 稔）

ワラーナシー（ベナレス）

ヒンドゥー教の三大神の一つシヴァによって造られたという伝説をもつ、インド最大の聖地。市内には寺院や祠が少なくとも3000ヶ所はある。シヴァの毛髪から流れ出し、全ての罪障を洗い清めるガンガー（ガンジス川）が街の東側を約7kmに渡って流れる。この聖地に巡礼し、ガンガーで沐浴しようとする者は年間をとおして途絶えることがない。また、ワラーナシーで死ねばそのまま解脱が得られるとされる。そのためここで死を待ち望む者も多く、そのような人びとのための宿泊施設もいくつか設けられている。（三尾 稔）



© Red Carpet Moving Pictures



2023年 **11**月**3**日（金・祝）
13:30～16:00（開場13:00）

会場 国立民族学博物館
みんなくインテリジェントホール（講堂）

定員 350名
入場整理券を11:00から本館2階会場前にて配布します。

参加費 要展示観覧券（イベント参加費は不要）

申込 事前申込制（先着順）

主催 国立民族学博物館

後援 在大阪・神戸インド総領事館

司会・解説 三尾 稔（国立民族学博物館 教授）

13:30 開会挨拶／在大阪・神戸インド総領事挨拶
13:45 上映開始
15:25 解説／質疑応答
16:00 閉会挨拶

特別展

交感する神と人 —ヒンドゥー神像の世界

2023年9月14日（木）—12月5日（火）

会場 国立民族学博物館 特別展示館

観覧料 一般 880円
大学生 450円
高校生以下無料

●本館展示もご覧になれます。
※ご来館の際は当館ホームページ
で最新情報をご確認ください。

パール・ゴパール
（幼子クリシュナ）



お申込みについて

事前申込制（先着順）での開催となります。
代表者を含め2名までお申込み可能です。

【受付期間】2023年10月2日（月）10:00～10月27日（金）16:00

※定員になり次第受付終了。

※解説時に手話通訳が必要な方は、10月13日（金）までにお申込みいただき、その旨をお知らせください。

予約状況はイベント予約サイトでご確認ください。

事前申込の方へ、当日11:00から本館2階会場前にて展示観覧券を確認後、入場整理券を配布します。定員に満たない場合のみ当日参加を受付けます。

申込方法

● イベント予約サイトからのお申込み

[イベント予約サイト]

<https://entry-reservation-event.minpaku.ac.jp/>

● 電話でのお申込み 次の必要事項をお知らせください。

- ① イベント名 ② 参加人数（代表者を含め2名まで） ③ 氏名（漢字、フリガナ）
④ 連絡先（固定電話/携帯電話/メールアドレス いずれか） ※③、④は代表者のみ

【申込先】企画課博物館事業係イベント予約受付 Tel:06-6878-8210(10:00～16:00 土日祝除く)



イベント予約サイト

国立民族学博物館 National Museum of Ethnology

● 開館時間…………… 10:00～17:00（入館は16:30まで）

● 休館日…………… 水曜日（水曜日が祝日の場合は、翌日が休館）

交通のご案内

● 大阪モノレール… 「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩約15分

● バス…………… 阪急茨木市駅・JR茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分

● 乗用車…………… 万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分

※大学生・一般の方は万博記念公園各ゲートで、当館の観覧券をお買い求めください。

同園内を無料で通行できます。

※高校生以下の方、国立民族学博物館友会の会員の方は万博記念公園各ゲート有人窓口で、

みんなくへ行くことをお申し出いただき、通行証をお受け取りください。

※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。

● 観覧料…………… 一般 580円 / 大学生 250円 / 高校生以下 無料
※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

〒565-8511

大阪府吹田市千里万博公園10番1号

企画課 博物館事業係

Tel: 06-6878-8210 Fax: 06-6878-8242

<https://www.minpaku.ac.jp/>

